



2023年度より国体における アンチ・ドーピング教育が義務化！

一般社団法人山口県薬剤師会
理事 田坂 照彦

国民体育大会出場予定の選手、監督、スポーツドクター、アスレティックトレーナー及び保護者は、「国民体育大会アンチ・ドーピング教育活動実施要項」に基づき、大会出場前1年以内のクリーンスポーツ（アンチ・ドーピング）教育受講履歴が必要となりました。

国体本戦参加前に受けなければならない教育の内容は、次の①～③のいずれかとされています。

- ① 次の(a)～(f)の団体が主催する研修会・講習会、(g)、(h)のいずれかのアンチ・ドーピングに関する内容
 - (a) 日本スポーツ協会 (JSPO) (b) 日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) (c) 日本オリンピック委員会(JOC)
 - (d) 中央競技団体 (e) 都道府県体育・スポーツ協会 (f) JSPO 加盟関係スポーツ団体
 - (g) JSPO 公認スポーツ指導者資格更新研修会 (h) その他 JSPO が認めるもの
- ② JSPO または JADA ホームページ掲載のアンチ・ドーピング教育動画視聴
- ③ JSPO または JADA 作成のアンチ・ドーピング資料・教材の閲読等

今回は、場所を選ばず空き時間等に受講可能な JSPO が推奨する JADA 作成ウェビナー動画をご紹介します。動画は、各々20分程度で「少年の部出場選手/保護者」「成年の部出場選手」「サポートスタッフ」の3種類あり、受講者が該当する教材を選ぶことができます。

カテゴリーを確認して、教育内容をチェック！

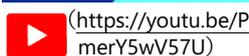
STEP1

ウェビナーを視聴して、
必要な知識を確認しよう。



少年の部出場選手・保護者

クリーンスポーツとは、スポーツの価値、ドーピングの基本的なルールがわかりやすく説明されています。



STEP2

ウェビナー受講後は、
クイズで理解度を深めよう。



<レベル1>に挑戦！

鹿児島国体参加者用登録コード
【kagoshima】

(<https://www.realchampion.jp/basic-learning/game/quiz/ja/>)



成年の部出場選手

クリーンでフェアな国体に参加する権利と責務、病気やケガの治療のために禁止物質や禁止方法の使用が必要な場合の T U E (治療使用特例)、サプリメントのリスクが説明されています。



<レベル2>に挑戦！

鹿児島国体参加者用登録コード
【kagoshima】

(<https://www.realchampion.jp/basic-learning/game/quiz/ja/>)



サポートスタッフ

アスリートの意思決定や行動はサポートスタッフから大きな影響を受けることからアスリートの権利を守りアスリートが責務を果たすためサポートスタッフに求められるクリーンスポーツ行動が整理されています。



<レベル2>に挑戦！

鹿児島国体参加者用登録コード
【kagoshima】

(<https://www.realchampion.jp/basic-learning/game/quiz/ja/>)

※画像は JADA ホームページより引用

ウェビナー視聴日がアンチ・ドーピング教育を受けた日になります。国体参加申し込みまでに必ず受講し、受講日と内容を忘れずに記録しておいてください。

いずれの動画もアスリートやサポートスタッフが知っておくべきクリーンスポーツの原則及び価値が事例をあげてわかりやすくまとめられています。

国民体育大会への参加に関わりなく、ぜひ一度ご覧ください。

(参考) ・公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ ・日本アンチ・ドーピング機構/クリーンサポート・アスリートサイト